

音楽とは 横への感性なり!

合唱団ホームページアドレス

<https://www.wiengifu.org>

7月号

2021年7月1日

編集・発行

ウィーン岐阜合唱団

負けない人は必ず出ます

岐阜・バリトン・坂井俊郎

英語に“Say when”“When”というやり取りがある。「もういいかい」「もういいよ」である。これとの出会いは映画「ハタリ」の中でジョンウエインがダイナマイトの爆破スイッチを入れるタイミングを相棒と合わせる時に聞いた時が初めて。緊迫感に満ちた場面であった。2回目はドキュメント番組の中であった。長いこと病に伏せている息子のベッドサイドに父親が寄り添って、彼のベッドの傾きを調整してやる時であった。実に静かで、穏やかな空間でのやり取りであった。このやり取りには色々な場面があろうが、二人の思いが重なっていないとチグハグなやり取りに終わるところが怖い。たった3つの単語ではあるが、分かり合う者同士が確実に伝え合うことばのキャッチボールには惚れ惚れしてしまう。次の出会いが待ち遠しい。2度あることは3度あるというから。

話は変わって、人が二人寄れば立派な社会(society)が成立し、そこにはやがてルールが出来上がり、必然的に互いの調整が必要になると言われる。これを言い換えれば、社会ではまず「待つ」ことを知らねばならないということであろう。四文字熟語に啐啄同時(そったくどうじ)という言葉がある。親鳥が卵を抱いてヒナの孵化を待

ち焦がれる情景を思い浮かべていただきたい。育って外に出たい思いのヒナが卵の内側からつついて親鳥に伝える時のその音を啐と言う。次に啐を胸でキャッチした親鳥は、卵の外面の一点しかも最も相応しい一点をつついて教える。その時の音を啄と言う。親鳥から非常口を教えてもらったヒナはそこを集中的に攻めてめでたく殻を破り、感動の親子の対面となる。ヒナからの教えと親鳥からの教えのコラボがあってこそその誕生には私たちに大切なことを示唆している。一つ目はヒナからの合図と親鳥からの合図は同時に行わなければならないということ。二つ目はヒナからの合図が無ければ、そこには何も起こらないということ。失敗した親鳥の悲しさと虚しさは想像を絶するものがある。これらは、生物界で生き続けるための鉄則と言っても良いのではないか。相手に何かを伝えるには合図ということばが絶対必要なのだ。

さて在団期間の長短はいろいろあり、その入団動機も第九を歌いたいという人が多いようだが、社会での経験知が豊かな人も多く、現役並みに活躍中の人が見えるということも確かであろう。

「ワクチンが出来るまで。」とガマンしている仲間がいることも承知している。

歌が好き、合唱仲間が好き、何よりも発表後のあの達成感が好きで繋がっているように思う。

覚えにくい言語（古い日本語も含む）との遭遇もあるが、そこを何とかしようと、お互いの力の範囲内で努力している。そうするしか無いというのが現実。

コロナ禍二年目を迎える今、団員にとってマエストロ平光の存在は例えようもなく大きく、また力強い。練習時に見せる「音」の表現に関する鋭い観察力と忍耐力には怖ささえ感じる。

また団の設立当時からマエストロとタッグを組む伴和子先生の、アメと鞭を巧みに

使い分けての愛情深い、忍耐強いご指導には感謝し切れない。たまに展開される両先生の音楽観の絶妙な噛み具合に、団員は失礼ながら楽しませていただいている。力は抜いて、ストレスは溜めないことですね。

私たちはこうして今年度もコロナに加え、いくつかの不確定要素と折り合いをつけながら合唱に取り組もうとしているがお互い肝に銘ずべきことがある。

ここでは切磋琢磨と同時に互いの調整が大前提で、それを叶えるためにも絶対焦りは禁物ということ。いかなる悪条件下でも負けない人は必ず出ます。YOU SEE

～♪ 第九への思い ♪～

岐阜・アルト・田口 宏美

第九が歌いたくてウィーン岐阜合唱団に入団した私は、入団以来十数年の間、毎年当たり前のように第九を歌ってきました。ところが2020年、第九を歌うことが1度もなく終わってしまったのは予想もつかない事でした。

去年は第九のみならず、合唱が禁止され、すべての演奏会が街から消えた時期もありました。今では、感染対策を取った上での演奏会はかなり開かれるようになりましたが、それでも第九はハードルが高く敬遠されている悲しい現実があります。これまで第九は人々が困難な状況にある時、そして苦難を乗り越えた後の喜びの時など、様々な場面で私たちを励まし勇気づけて

くれました。コロナ禍において、人々のつながりが薄れつつある今、我々の心を結び付けてくれる第九が歌えないのは本当に残念でなりません。

それでもいつかは歌える日が来ることを信じ、第九への思いを持ち続けていきたいと思っています。今はじっと我慢の時です。ホールいっぱいのお客様の前で、大勢の仲間とともに、マスクなしで高らかに第九を歌いあげるその日まで、皆さんと一緒にがんばりたいと思います。



『お礼』 ウィーン岐阜合唱団ヴォイストレーナー 伴 真由子



団員の皆様、お元気でいらっしゃいますか？なかなか練習にも伺えず、皆様にお会いできず残念に思っています。このコロナ禍、練習を休止されている合唱団が多い中、対策をしながら合唱活動を続けていらっしゃるウィーン岐阜合唱団は本当に素晴らしいです。対応されているスタッフの皆様の尽力のおかげと感謝しております。

1月21日には、合唱団として、お客様にもご来場いただく形での「希望の光コンサート」も開催することができ、私も皆様の合唱と一緒に戴冠ミサを歌わせていただくこと、心に残るコンサートとなりました。ありがとうございました。

また、3月25日に開催させていただきました「ムジカモーレコンサート」、たくさんの団員の方にもご来場いただき、本当にありがとうございました。昨年に教室の名前を「ムジカモーレ」とさせていただきました。ムジカモーレとは造語、イタリア語でムジカは音楽、アモーレは愛を意味し、「音楽、歌を通して、愛と心を育む教室にしたい」との想いで名づけました。コロナ禍、対策しながらレッスンさせていただいていますので、ご興味のある方、歌を学びたいと思われる方はいつでもお問合せください。一緒に歌いましょう！詳しくは伴真由子公式ホームページにも載せていますのでご覧ください。

さて、2021年3月11日で東日本大震災から10年となりました。震災後、ご縁のある福島県の方々と、この3月4月に連絡を取らせていただき、最近の福島県のお聞きしましたが、2月3月にあった大きな余震のため、10年前を思い出して再び鬱になる方、今回死者は出なかったものの、家が

崩れたり、ライフラインが止まってしまったりと、まだまだ大変な思いをされている方も多いいことを聞きました。現地の方の「まだ震災は終わっていないと感じた」「今まで支えてもらった10年があるからこそ、これからは自分たちで頑張っていかなければ」との言葉は重く、このコロナ禍先の見えないうちにプラスして原発問題も抱えていらっしゃる福島の方々に、これからも寄り添っていけたらと思いました。

ウィーン岐阜合唱団としてこれまで義援金を送らせていただいています、「蓮笑庵・暮らしの学校」（福島県田村市で震災後、避難所などのサポート活動をされている方々）の渡辺さんからは、「これまでウィーン岐阜合唱団から何度か義援金をいただき、そのおかげで、このコロナ禍も活動を続けることができ、困っていらっしゃる方々をサポートすることができ、本当に感謝しています。」とのお電話をいただきました。

「モーモーガーデン」（原発避難区域で牛達と一緒に活動されている方々）の活動も、海外や日本のテレビで特集が組まれ、少しずつ活動が広がっているそうです。福島の方々は「岐阜の皆さんと繋がっていると感じるのがうれしい！それだけで頑張れます！」と言われます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

まだまだ続くだろうコロナ禍ですが、音楽・歌うことは諦めず、今できることを皆様と一緒に見つけ、前向きに頑張っていきましょう！また元気に再会できますこと、願っております。

伴真由子公式ホームページ <https://mayukoban.jimdofree.com/> QRコード



7～9月 練習予定

7月からの練習時間は、18時30分～20時30分。少し前に集合しましょう。

☆練習時間・体制等は状況により変更されますので、ご注意・ご了承ください。

月 日	岐 阜	月 日	大 垣
7月 1日(木)	長森コミュニティーセンター	7月 2日(金)	大垣市南地区センター
7月 3日(土)4日(日)	合同合宿 (コージュ高鷲) 中止		
7月 8日(木)	長森コミュニティーセンター	7月 9日(金)	大垣市南地区センター
7月15日(木)	"	7月16日(金)	"
7月22日(木)	"	7月23日(金)	"
7月29日(木)	"	7月30日(金)	"
8月 5日(木)	"	8月 6日(金)	"
8月12日(木)	"	8月13日(金)	"
8月19日(木)	"	8月20日(金)	"
8月26日(木)	"	8月27日(金)	"
8月29日(日)	岐阜・大垣合同練習 長森コミュニティーセンター 14時～16時30分		
9月2日(木)	長森コミュニティーセンター	9月3日(金)	大垣市南地区センター
9月5日(日)	岐阜・大垣合同練習 長森コミュニティーセンター 9時30分～12時		
9月9日(木)	長森コミュニティーセンター	9月10日(金)	大垣市南地区センター
9月14日(火)	岐阜・大垣合同練習 長森コミュニティーセンター 18時～20時30分		
9月16日(木)	～♪サマーコンサート♪～ サラマンカホール 18時30分開演		
9月30日(木)	長森コミュニティーセンター		

ねんりんピック岐阜 2021(10月30日)の練習日…7月31日・9月12日・10月3日23日…予定

ねんりんピックとは、「全国健康福祉祭」は、60歳以上の方々を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典(イベント)で、地域や世代を超えた交流の輪が広がっていきます。

ウィーン岐阜合唱団 ～♪サマーコンサート♪～ 9月16日(木) サラマンカホール
合唱団の予定曲

心の四季より…風が・真昼の星、星に願いを、星の子ども、
手と手の中で、カナリア、見上げてごらん夜の星を、逢えてよかったね … 計8曲

合唱団ホームページの動画ギャラリー (YouTube) のご案内

第8回ヨーロッパ音楽友好の旅(ハンガリー)で演奏された、
ドボルザーク交響曲第9番「新世界より」第2楽章～♪家路♪～がアップされました。
是非、ご視聴のほどお楽しみください。

～ 編集部より ～ 団員皆様からの原稿を募集しております。詳しい内容については、下記までお問合せください。
TEL: 090-9933-0374 FAX: 058-294-6114 Mail: wien.chorus2021@gmail.com (高橋 なおこ)